図書館だより

問い合わせ―TEL932－0600

●団体登録しませんか●

町立図書館では、町内の保育園、幼稚園、ボランティア団体、事業所などを対象に団体登録を受付けています。登録された団体には、図書の他に大型の絵本や紙芝居、布の絵本などの貸出もしています。最大２ヶ月、１００冊まで貸出できます。

詳しくは、図書館カウンターまたは電話でおたずねください。

12月の特集コーナー

テーマ：冬支度

だんだん寒くなってきました。今年もいよいよ冬到来、冬支度を始めましょう。

★一般書

☆年越し準備　☆節電、あったか生活、冷え対策

・「簡単エコで涼しい暮らし暖かい暮らし」
　美快生活クラブ/編　はまの出版

・「エブリデイ冷え子の冷え取りラボ」
　鈴木　ダイスケ /著　春日出版

★児童書

☆クリスマス　☆雪のおはなし

・「ゆきだるま　ストーリー・ブック」
　レイモンド・ブリッグス /著　評論社

・「ゆきの日のステラ」
　メアリー＝ルイーズ・ゲイ /著　光村教育図書

・「サンタクロースの秘密」ロッド・グリーン /作　今人舎

●新　刊　案　内●

★一般書★

「井上ひさしの読書眼鏡」

井上　ひさし／著　中央公論新社

井上ひさしが見出した、面白い本、恐ろしい本…。『読売新聞』に掲載され、遺稿となった書評集ほか、本にまつわるエッセイ「米原万里の全著作」「藤沢さんの日の光」を掲載する。

「昔話にまなぶ環境」

石井　正巳／著　三弥井書店

人間と自然との共生が昔話のテーマになっていることを説き、昔話の主人公たちがそれを実践していることを明らかにする。2010 年 11 月に行われた「昔話と環境フォーラム」の記録のほか、関連する所論を収録。

★児童書★

「とどけ！夢へのストライク」

桜井　まどか／作
こぐれ　けんじろう／絵　岩崎書店

ストレートを投げて、ぜったいあいつを助けるんだ！いつも弱気な小学４年生の洋一が夢の中で「チビすけ」と悪戦苦闘しながら、ともに「前へ」進んでいき…。洋一の成長する姿を描くファンタジー。

●「図書館読書まつり」を開催しました！●

９月 30日（金）～ 10月６日（木）まで、図書館読書まつりを開催しました。初日の公開講座「絵本ってすばらしい」では、講師の松井先生から絵本の持つ力、奥深さ、素晴らしさについてわかりやすく、楽しくお話していただきました。

また、おはなし会や名画上映会、ＭＹしおりづくり、布の絵本の展示やブックリサイクルなど多彩な催しに多くの方に参加していただきました。

楽しかった「１日子ども図書館員」

10 月１日（土）に開催した子ども図書館員。小学５年生の女の子２名が参加しました。カウンターでの図書の返却や貸出、雑誌の装備などを体験しました。また、普段入ることができない書庫の見学もしました。

●「本で“しりとり”あいうえお」開催中！●

あなたも本の題名で“しりとり”に挑戦しませんか！？

「しりとりカード」と「本の紹介カード」を図書館に用意しています。本を読んで題名でしりとりをして５冊になったらカウンターに出してください。完成した人にはスタンプを押して、すてきな景品を差し上げます。

木の実の形をした本の紹介カードは図書館に掲示して皆さんに紹介します。

みんなで参加して、このパネルにいっぱい木の実を実らせてください！

締め切り:11月20日（日）

※期間中何度でもチャレンジできます。

●展示コーナーのお知らせ●

★「明るい選挙啓発ポスターコンクール入賞作品展」

開催期間: 11月 26日（土）～ 12月 27日（火）
会場: うみ・みらい館展示コーナー
主催: 宇美町選挙管理委員会

●毎月 23 日は「宇美町読書の日」●

毎月23日は、お家で読書を楽しみましょう！　ブックリスト“子どもの本だな”（幼児・児童用）とふみの本棚（中高生・大人用）の**秋号**をご活用ください。

※図書館で配布しています。また、ホームページで見ることもできます。

【10 月 の 利 用 状 況 】 入 館 者 数：16,485 人　　貸 出 者 数：6,242 人　　貸 出 冊 数：25,692 冊

新 ごっくボラン

第 42 号

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、その「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。

◆福岡県ＮＰＯ・ボランティアセンター主催

協働力向上セミナー

12 月 20 日（火）ふみらぽにて

を開催します♪

テーマ
「協働ってなんだろう？」
…協働の意味、最近の動きについて
「すてきな協働の取り組み例を知ろう」
…各地でのＮＰＯ･行政･企業の協働事例の紹介など

「協働」って、何？「協働」って、必要なの？

わたしたちのくらしの中で抱える課題について、「協働」というカタチで取り組む動きが盛んになりつつあります。

このセミナーでは、地域づくりを担う組織として、企業・行政との「協働」、ボランティアやＮＰＯの活動の組織のあり方について共に学びます。

宇美町の中で活動している団体の方、個人の方、ボランティアをしている方も、していない方も、一度お話を聞いてみませんか。

日時：12月20日（火）19時～21時
会場：宇美町ボランティア・町民活動支援センターふみらぽ
講師：特定非営利活動法人　ふくおかＮＰＯセンター
代表　古賀　桃子氏

古賀　桃子（こが　ももこ）
１９７５年福岡市生まれ。福岡初のＮＰＯ支援組織・ＮＰＯふくおかの設立と同時にスタッフに。「草の根から、社会を描く」を合言葉に、ＮＰＯに関する相談や研修など、様々なＮＰＯの活動基盤整備を図る。

対象者：ボランティアやＮＰＯ活動をされている方、また、関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。
参加料：無料
申込：①お名前②お電話番号③ご住所④所属・役職を下記までご連絡ください。

◎宇美町ボランティア･町民活動支援センター　ふみらぽ
TEL･FAX　９３３－１１１０

ちょっと紹介★

ふみらぽでは、ボランティアをしてほしい人とボランティアができる人を結ぶマッチング業務を行っております。相談があったライフケア宇美さん（井野）の敬老会で、宇美町ボランティア倶楽部のメンバーの方が、博多にわかを披露してくださいました。ふみらぽには、このような問い合わせが寄せられますので、年に１回でも、交流や芸の披露をしたいとお考えの方、団体の方は、ふみらぽまでご連絡ください。

編集後記：今年もあとひと月あまり。震災でこの年末はいつもどおりではない東北地方の方も多いはずです。「何かできないかな」の思いがボランティアの出発点です。東北産の物を購入する等、支援する気持ちを忘れないで、少しでも暖かな冬をみんなで迎えましょう。（Ｋ．Ｅ）

●ボランティア・町民活動支援センター「ふみらぽ」（うみハピネス内）TEL933－1110　レイアウト・絵　ayaKo.m